



甘楽町



哈尔滨市



20周年に寄せて

中華人民共和国ハルビン市教育委員会と1991年8月友好交流都市として「覚書」を締結して以来、20周年を迎えたことを記念し、ハルビン市教育局友好交流の歩みを発行することといたしました。

これは、ハルビン市との交流を振り返り、イタリア共和国チェルタルド市との交流とともに国際交流の重要性を再認識し、さらに発展させるための契機としたいと考えるからです。

ハルビン市との交流は、回を重ねた使節団の相互交流に加え、工業研修生や行政研修生の受け入れなど経済活動の面でも交流を図ってまいりました。取り分け中学生同士の交流研修は1998年以来実施しており、近年では同じ年に行き来する相互交流により大きな成果を上げているほか、児童生徒による書画交換等の交流も継続しながら現在に至っております。中学生の交流は、感受性豊かな時期に異文化に触れ、国際感覚を身につけるといった観点からも大変有意義であり、生きた教育となっていることと確信しております。

このような交流の推進にあたっては、財団法人甘楽町国際交流振興協会をはじめ、ホームステイの受入家庭や多くの関係者の皆様の賜物であり、心から敬意を表し感謝を申し上げます。

今、東アジア情勢は、日中韓の領土問題等をはじめ緊張した状況であるといえます。こうした諸問題の解決についても、相互理解が何よりも重要であることは言うまでもなく、友好関係を維持・発展させることはこれまで以上に求められています。

甘楽町からアジアを、そして世界を見据え、国際交流がさらに充実するよう推進したいと考えております。今後とも関係者皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ、ご挨拶といたします。

2013年3月

甘楽町長

茂原 荘一

二十周年寄语

自一九九一年八月和中华人民共和国哈尔滨市教育局建立友好交流城市，签订了备忘录以来，迎来了二十周年，为了纪念此交流，我们决定发行《哈尔滨交流史》。回顾和哈尔滨市的交流，以及和意大利切塔尔多市的交流，使我们再一次认识到国际交流的重要性，希望以此为契机，进一步推动国际交流的发展。

与哈尔滨市的交流，包括多次互相派遣考察团，接纳工业研修生以及行政研修生等在经济方面也进行了交流。特别是自一九九八年以来实行了中学生之间的交流研修，除了近几年来在同一年互访交流取得很大成果之外，学生们还继续保持进行书画互换交流。我坚信在感受性丰富的中学生时期接触不同文化，从理解国际性感觉这个角度来说，是很有意义的，是身临其境的教育。

能促成这样的交流，是由于以甘乐町国际交流振兴协会为首，各接待家庭以及有关人员的共同努力，对此我表示诚挚敬意和衷心感谢！

现在东亚的形势，由于日中韩的领土问题，可以说正处于紧张状态。要解决这些问题，互相理解比什么都重要，这是不言自明的。维持和发展友好关系更是人们的愿望了。

我们将从甘乐町来密切关注亚洲乃至世界的动向，我希望推动更加有意义的国际交流。今后还请有关各位给予理解和协助，谨此作为我的致词。

二〇一三年三月

甘乐町长 茂原 荘一



贺 辞

欣闻甘乐町将编辑出版《甘乐町与哈尔滨市教育局友好交流史》一书，我代表哈尔滨市教育局表示祝贺！
我局与贵町的友好交流已有20余年的历史，其中学生交流已成为了解对方国家的门户及两国区域间友好交流的纽带和桥梁。希望该书成为我们友好交流的历史见证和美好未来的发展媒介。
我坚信，今后我们的彼此友好交流会为日中两国友好发挥更大作用，做出新的贡献！
祝愿甘乐町就像其美好名字一样，甘甜幸福，町民生活安康！
祝愿我们两地交流更加密切，友谊地久天长！

哈尔滨市教育局
局 長



20周年に寄せて（お祝いの言葉）

甘楽町がハルビン市教育局友好交流20年の歩みを編集出版と伺い、私はハルビン市教育局を代表いたしまして、心よりお祝いを申し上げます。
貴町との友好交流は20年あまりの歴史があり、その間、中学生交流は相手国を理解する窓口でもあり、両国地域間の友好交流の絆と架け橋となっています。
この「歩み」は私たちの友好交流の歴史の証拠にもなり、すばらしい未来の発展を広めることにもなることを願っております。
今後私達の友好交流は日中両国友好のために更に役立つことと、新たな貢献ができることを確信しております。
甘楽町が美しい町名のように甘くて幸せであることと、町民のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。
私達の両市町の交流が更に親密になり、友情が永遠に続きますようお祈り申し上げます。

ハルビン市教育局
局 長 丁 堅



記念誌発行を祝って

近年、世界各地で見舞われる自然災害において、人と人とのつながりに感動し、地域のつながり、強いては国際協力の必要性、重要性を改めて感じる機会が多くあります。こうした国際協調を推進していくためには、国際理解を深める国際交流の推進が不可欠であり、住民レベルの草の根交流の展開が重要であるという思いから、1985（昭和60）年4月に町内の有志により任意団体として甘楽町国際交流振興協会が設立されました。

更に、組織体制を強化し、国際交流活動の一層の充実を図るため、1988（昭和63）年2月に公益法人として当協会が設立され、2013（平成25）年4月からは公益財団法人として事業活動を進めてまいります。

当協会が公益法人として発足した翌年、ハルビン市（教育局）との交流実現に向けての取り組みが進められ、2度の視察団派遣の後1991（平成3）年8月に交流についての「覚書」が取り交わされました。

以降、工業研修生、行政研修生の受け入れなどを経て、1998（平成10）年からは次代を担う子どもたちが研修団として派遣されるようになり、両市町の友好交流は一層の広がりを見せており、更なる友好交流の深まりを期待してやみません。

当協会は、ハルビン市との交流が20年を迎えた節目に当たり、今後も町が進める交流事業の一翼を担うべく、関係する皆様にご協力をいただきながら更に支援体制を整え、地域に根ざした交際交流活動の推進に務めていきたいと存じます。

2013年3月

財団法人 甘楽町国際交流振興協会

会 長 富岡古男

祝贺发行纪念册

近几年来，世界各地遭受自然灾害，有多次机会令人重新感受到，人间的温暖，与地区息息相关乃至国际协助的必要性和重要性。促进国际合作，加深国际理解，国际交流是必不可少的。考虑到开展民间的草根交流是很重要的这一点，在一九八五年四月由町里志愿者以任意团体成立了甘乐町国际交流振兴协会。

为了更进一步加强组织体制，更加充实国际交流活动，一九八八年二月以公益法人设立了本协会，二〇一三年四月以公益财团法人将进行事业活动。

本协会在作为公益法人开始活动的第二年，为实现和哈尔滨市教育局的交流，曾两次派遣考察团访问哈尔滨，于一九九一年八月交换了有关交流的备忘录。

在那之后，接纳过工业研修生和行政研修生，从一九九八年开始派遣肩负未来的中学生研修团，这更加扩展了两市町的友好交流范围，我们十分期待两地的友好交流进一步加深。

本协会和哈尔滨市的交流迎来了二十周年，我们今后也将继续为町交流事业承担一份责任，在有关各位的大力协助下，我们将进一步调整支援体制，为推进在地区扎根的国际交流活动而努力。

二〇一三年三月

财団法人 甘乐町国际交流振兴协会

会长 富冈 古男

歴代ハルビン市教育局長写真



劉 樹民



石 永明



朱 振徳



▲ハルビン市政府

友好交流が始まるまで

中国東北部は戦前、日本政府の国策により満蒙開拓団移民の推進により、多くの日本人が移り住み、戦時中、戦後においては両国民にとって辛い影の部分を残した地として、日本とは関係の深い地があります。

国際交流においては、文化や習慣の異なる中で、お互いの理解を深めていくことが重要であり、継続した交流が行われるためには市民レベルの参加が不可欠といわれます。

1980年代、日本社会の国際化と国際貢献が語られるようになる中、地方自治体においても国際協力を目的とした交流協定が結ばれ始め、町はイタリア・チェルタルド市との友好親善姉妹都市協定を締結しました。

そうした中、中国との間においても、互いの理解を深める取り組みについての機運が芽生え、1989年5月、当時町議会議員であった佐俣富次氏、春山安弘氏ら視察団が、交流の手段についての協議のため、中国東北部の中心都市であるハルビン市を訪問し、同市教育委員会（現教育局）を訪問した際に、児童書画による作品交流などについて協議が行われました。

ハルビン市訪問にあたっては、1987（昭和62）年9月、残留孤児の問題でハルビン市から来県していた王興仁先生を甘楽町に招き、両市町の交流について協力を要請し、仲介役を務めていただく承諾をいただきました。その後、王先生の関係機関への働きかけにより、交流打ち合わせの準備が整ったことにより、訪問が実現しました。

第1回訪問の翌年（1990年）にも使節団を派遣し、教育交流の推進をはじめとした交流の打ち合わせを行い、1991年5月の劉樹民ハルビン市教育委員会主任の来町などを経て、同年8月に今後の交流計画、研修生受け入れについての「覚書」が取り交わされ、交流がはじまりました。





中国基礎知識

- | 通貨 | 人民元
- | 時差 | 日本より1時間遅い
- | 気候 | 夏は暑い日が少なく、冬は寒い

中華人民共和国

中国は古代から近世にかけ、東アジアの中心として周辺の国々に政治的、文化的に大きな影響を与えてきました。地形は大きく東西に分けられ、広さはロシア連邦、カナダに次ぐ第3位。総面積は日本の約26倍、世界陸地面積の7%を占めます。このため同じ国内であっても寒帯から熱帯までの気候があり、日の出・日の入りも東西で約4時間の差があります。

また、人口は12億を超え、これは地球上の全人口の約22%、つまり全人類の5人に1人が中国人という計算になります。中国人のほとんどは漢民族ですが、そのほか55の少数民族がおり、このことから様々な民族が往来し興亡した永い歴史を偲ぶことができます。

産業面では全就業者の71%が農業に従事していますが、資源も豊富で重化学工業にも力を入れています。

黒龍江省

黒龍江省は中国の最北端に位置しており、北部と東部はロシアと接し省内には黒龍江(省名はこの名からきている)、松花江、ウスリー江の3つの大河が流れています。西部には大興安嶺、小興安嶺という2つの森林地帯があり、オロチョン族などの少数民族の暮らしの場となっています。

黒龍江省で最も冬が長く寒い地域では、1月の平均気温は-19.4℃、時には-50.0℃にまでなることもあります。

人参や鹿の角をはじめとする漢方薬や、材木などの森林資源が豊富ですが、新中国成立後は、ハルビン(省都)、チチハル、チャムス、牡丹江などの都市を中心に工業が発達しています。特に、大慶に代表される油田の開発はめざましく、黒龍江省は中国一の石油工業基地として内外の注目を集めています。黒龍江をはさんで対岸のロシアの街との辺境貿易も盛んです。

ハルビン市の概要

ハルビン市（哈爾濱市）は、中国最北端に位置する黒龍江省の省都で政治、経済、科学技術、文化、教育の中心です。

市内は、ポプラ、柳などの緑の中に赤レンガ造りの建物が並んでいるのが印象的です。ロシアの影響を受けた建物も多く「中国のモスクワ」とも呼ばれています。またそのほかにも中国式古典建築、古代ギリシャ建築、ローマ建築などがみられ、近代的な高層ビルが一体となり独特な雰囲気があります。

ハルビンの人々にとって最大のイベント「氷祭り」は大変有名で、氷の芸術を見学するため毎年大勢の国内外の旅行者がハルビン市を訪れています。

ハルビンの春は5月にやってきて、市中にライラックの花が咲きます。夏は日本の避暑地に似たさわやかな気候で朝夕は上着が必要なほど冷え込むこともありますが、意外な猛暑に驚かされる日もあります。秋は短く9月にはズボン下をはき、10月中旬に突然押し寄せる寒波で、緑だった木の葉が一瞬にしてドライフラワーと化します。冬は長く寒く1月は連日-20℃以下になり、2月末まで雪が降る日があります。





▲ハルビン市駅



▲松花江岸



▲ハルビン市人民防洪勝利記念塔



▲聖・ソフィア教堂



▲平和像



▲紅軍街風景



▲夜のハルビン市



▲ハルビン開発区



▲太陽島公園



▲ハルビン市国際展示体育センター

1989

- 5月15日 ハルビン市へ第1次甘楽町視察団出発（3名、22日帰国）
- 10月8日 ハルビン市児童書画作品展を開催
～10日

1990

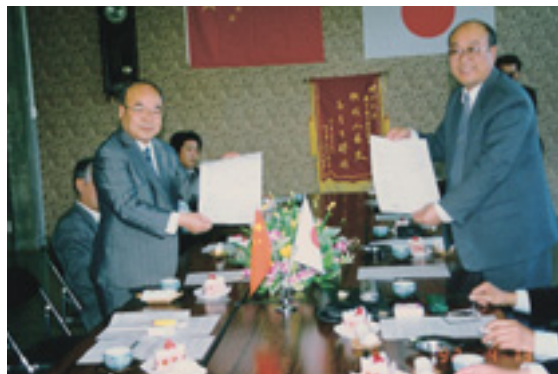
- 5月 町内小中学生の書画をハルビン市へ送付
- 6月5日 ハルビン市へ第2次甘楽町視察団出発（8名、11日帰国）
- 11月 ハルビン市児童書画作品を展示
- 11月8日 ハルビン市医科大学講師劉蓬海氏医学研修生として来日
（～1992年8月8日）



▲第1次ハルビン市使節団を迎えて(役場前)



▲第1次ハルビン市訪問甘楽町使節団(ハルビン市第二高級職業中学校)



▲第2次ハルビン市使節団を迎えて(役場大会議室)



▲第2次ハルビン市使節団を迎えて(日光)



1991

- 5月 中国語講座を開催(～9月)
- 5月18日 第1次ハルビン市使節団来町(5名、10日間滞在)
- 8月26日 第1次ハルビン市訪問甘楽町使節団を派遣(11名、9月2日帰国)
- 11月22日 町内小中学生の書画をハルビン市へ送付

1992

- 4月9日 第2次ハルビン市使節団来町(3名、6日間滞在)
- 11月26日 ハルビン市より工業研修生13名が来町



▲ハルビン市工業研修生



▲ハルビン市工業研修生(東武ワールドスクウェア)



▲寄贈されたマイクロバス



▲ハルビン市工業研修生(甘楽町の成人式に参列)



▲第2次ハルビン市訪問甘楽町使節団

1993

- 3月 町内小学生の書画をハルビン市へ送付
- 4月 マイクロバスをハルビン市へ贈呈
- 10月 5日 中国語講座を開催(～2月)
- 10月 20日 ハルビン市より王興仁氏来町
- 11月 24日 ハルビン市工業研修生及び王興仁氏帰国

1994

- 5月 26日 第2次ハルビン市訪問甘楽町使節団を派遣
(17名、6月2日帰国)
- 10月 町内小中学生の書画をハルビン市へ送付



▲第3次ハルビン市訪問甘楽町使節団（簾紅中学校訪問）



▲第4次ハルビン市訪問甘楽町使節団（三中訪問（高校））



▲第4次ハルビン市訪問甘楽町使節団（太陽島公園石碑前）



▲第1次ハルビン市中学生研修団来町（役場前で集合写真）



▲第1次ハルビン市中学生研修団（甘楽一中訪問）



▲第1次ハルビン市中学生研修団（群馬サファリパークにて）

1995

- 1月18日 町内小中学生の書画をハルビン市へ送付
- 5月2日 松井千明氏による写真展（Buongiorno Italia 你好中国）
～26日 が文化会館で開催
- 10月1日 第3次ハルビン市訪問甘楽町使節団を派遣（17名、8日帰国）
- 10月19日 町内小中学生の書画をハルビン市へ送付
- 11月16日 ハルビン市児童・生徒絵画作品展（甘楽町文化会館）
～1月29日

1996

- 5月8日 第4次ハルビン市訪問甘楽町使節団を派遣（6名、16日帰国）
- 7月15日 第1次ハルビン市中学生研修団が来町（児童・生徒10名、教師10名、22日帰国）
- 12月 町内小中学生の書画をハルビン市へ送付



▲行政研修生孫鳳喜氏（町長室にて）



▲行政研修生孫氏と町議会議員（役場大会議室にて）



▲第3次ハルビン市使節団（町内見学）



▲第3次ハルビン市使節団（甘楽町文化会館）



▲第1次甘楽町中学生国際交流研修団（簾紅中学校訪問）



▲第1次甘楽町中学生国際交流研修団（ハルビン市人民防洪勝利記念塔）

1997

- 10月27日 ハルビン市より行政研修生として孫鳳喜氏が来町（1年間）
- 12月 町内小中学生の書画をハルビン市へ送付

1998

- 8月3日 第3次ハルビン市使節団が来町（2名、10日帰国）
- 8月17日 第1次甘楽町中学生国際交流研修団をハルビン市へ派遣（20名、24日帰国）
- 10月23日 ハルビン市行政研修生孫鳳喜氏帰国



▲第5次ハルビン市訪問甘楽町使節団（蕭紅中学校訪問）



▲第2次甘楽町中学生国際交流研修団（経緯小学校訪問）



▲第2次ハルビン市中学生研修団来町（文化会館見学）



▲第2次ハルビン市中学生研修団来町（保育園訪問）



▲第2次甘楽町中学生国際交流研修団（教育ホテル）

1999

- 3月 第1次甘楽町中学生国際交流研修団報告記の作成
- 3月 町内小中学生の書画をハルビン市へ送付
- 5月24日 第5次ハルビン市訪問甘楽町使節団を派遣
(20名、31日帰国)
- 6月2日 中国語講座を開催（～11月、10回）
- 8月2日 第2次ハルビン市中学生研修団来町（少年宮芸術団）
(21名、9日帰国)

2000

- 3月 町内小中学生の書画をハルビン市へ送付
- 5月16日 中国語講座を開催（～1月、15回）
- 8月18日 第2次甘楽町中学生国際交流研修団をハルビン市へ派遣
(20名、25日帰国)



▲第4次ハルビン市使節団（役場前にて）



▲第4次ハルビン市使節団歓迎夕食会（ラ・フェスタ）



▲第3次ハルビン市中学生研修団（新潟ふるさと村）



▲第3次ハルビン市中学生研修団（甘楽二中体育館）



▲第3次ハルビン市中学生研修団（スイカ割り）

2001

- 1月 第2次甘楽町中学生国際交流研修団報告記の作成
- 3月 町内小中学生の書画をハルビン市へ送付
- 4月20日 第4次ハルビン市使節団が来町（教育委員会）
（4名、21日帰国）
- 6月5日 中国語講座を開催（～12月、15回）
- 8月1日 「東洋と西洋終わり無き美の神秘」甘楽町絵画展の開催
～26日（甘楽町文化会館）
- 8月6日 第3次ハルビン市中学生研修団が来町
（20名、内中学生14名、13日帰国）



▲第5次ハルビン市使節団（町長室にて）



▲第3次甘粛町中学生国際交流研修団（ハルビン市政府広場）



▲第3次甘粛町中学生国際交流研修団
（教育ホテルでチャイナドレスを着て）



▲第6次ハルビン市使節団来町（役場に到着）



▲第6次ハルビン市使節団来町（町長室にて）



▲第7次ハルビン市使節団来町（町長室にて）

2002

- 2月 4日 第5次ハルビン市使節団が来町（教育委員会）
（4名、5日帰国）
- 3月 町内小中学生の書画をハルビン市へ送付
- 5月 7日 中国語講座を開催（～12月、15回）
- 8月 19日 第3次甘粛町中学生国際交流研修団をハルビン市へ派遣
（20名、26日帰国）
- 11月 27日 第6次ハルビン市使節団が来町（放送大学代表団）
（7名、28日帰国）
- 12月 19日 第7次ハルビン市使節団が来町（教育代表団）
（4名、20日帰国）



▲第7次ハルビン市使節団来町（甘粛一中訪問）



▲第4次ハルビン市中学生研修団来町（甘楽一中訪問）



▲第4次ハルビン市中学生研修団来町（甘楽一中調理室）



▲第4次甘楽町中学生国際交流研修団（第69中学校訪問）



▲第4次甘楽町中学生国際交流研修団（長城登頂記念）



▲第4次甘楽町中学生国際交流研修団（美容室にて）



▲第4次甘楽町中学生国際交流研修団（太陽島公園）

2003

- 1月 第3次甘楽町中学生国際交流研修団報告記の作成
- 2月 町内小中学生の書画をハルビン市へ送付
- 5月13日 中国語講座を開催（～12月、15回）

2004

- 2月6日 第4次ハルビン市中学生研修団が来町（20名、13日帰国）
- 3月19日 町内小中学生の書画をハルビン市へ送付
- 5月11日 中国語講座を開催（～11月、15回）
- 8月16日 第4次甘楽町中学生国際交流研修団をハルビン市へ派遣（18名、23日帰国）



▲第5次ハルビン市中学生研修団来町（役場前で集合写真）



▲第5次ハルビン市中学生研修団来町（かんら保育園訪問）



▲第5次ハルビン市中学生研修団来町（甘楽二中訪問）



▲第5次甘楽町中学生国際交流研修団（児童センター見学）



▲第5次甘楽町中学生国際交流研修団
（第76中学校で甘楽町首顔を披露）



▲第5次甘楽町中学生国際交流研修団（天安門広場見学）

2005

- 1月 第4次甘楽町中学生国際交流研修団報告記作成
- 2月 町内小中学生の書画をハルビン市へ送付
- 5月10日 中国語講座を開催（～11月、15回）
- 8月1日 第5次ハルビン市中学生研修団が来町（19名、8日帰国）

2006

- 2月2日 ハルビン市絵画等作品展開催（甘楽町文化会館）
～19日
- 2月 町内小中学生の書画をハルビン市へ送付
- 5月9日 中国語講座開催（～11月、15回）
- 8月18日 第5次甘楽町中学生国際交流研修団をハルビン市へ派遣
（15名、25日帰国）



▲第6次ハルビン市中学生研修団来町（保育園訪問）



▲第6次甘楽町中学生国際交流研修団（児童館訪問）



▲第6次甘楽町中学生国際交流研修団（北京天安門広場見学）



▲第6次ハルビン市中学生研修団来町（甘楽二中訪問）



▲第6次甘楽町中学生国際交流研修団（第76中学校訪問）



▲第8次ハルビン市使節団（保育園訪問）

2007

- 5月15日 中国語講座を開催（～11月、15回）
- 8月3日 第6次ハルビン市中学生研修団が来町（20名、10日帰国）
- 8月17日 第6次甘楽町中学生国際交流研修団をハルビン市へ派遣（15名、24日帰国）
- 8月17日 町内小中学生の書画をハルビン市へ送付
- 10月24日 第8次ハルビン市使節団が来町（教育代表団）（6名、26日東京へ）



▲第8次ハルビン市使節団（役場前で集合写真）

ハルビン市「氷祭りツアー」



▲氷祭り会場にて



▲茂原町長と朱局長



▲氷祭り会場にて

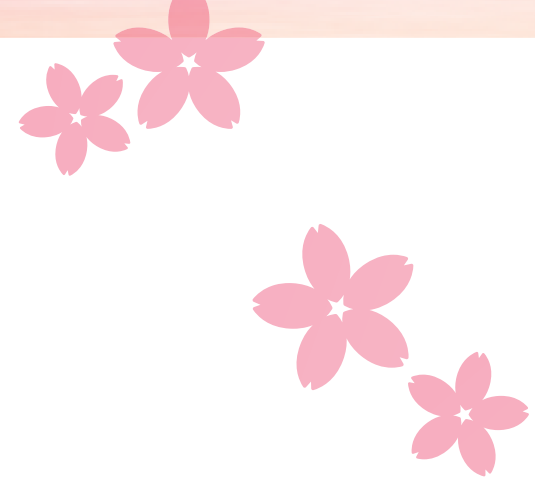
2008

2月 8日 ハルビン市「氷祭りツアー」の実施 (26名、11日帰国)

5月 20日 中国語講座を開催 (~10月、15回)



▲氷祭り会場



▲第7次ハルビン市中学生研修団来町（役場前で集合写真）



▲第7次ハルビン市中学生研修団来町（保育園訪問）



▲第7次ハルビン市中学生研修団来町（富士山・河口湖見学）



▲第7次甘粛町中学生国際交流研修団（職教中心で対面式）



▲第7次甘粛町中学生国際交流研修団（人民政府訪問）



▲第7次甘粛町中学生国際交流研修団（三中訪問）

2009

- 5月19日 中国語講座を開催（～10月、15回）
- 8月3日 第7次ハルビン市中学生研修団が来町（20名、10日帰国）
- 8月17日 第7次甘粛町中学生国際交流研修団をハルビン市へ派遣（19名、24回帰国）
- 8月17日 町内小中学生の書画をハルビン市へ送付
- 9月19日 甄培徳氏来町
- 11月2日 第9次ハルビン市使節団来町※町発足50周年記念式典に参列（教育局6名、市政府1名、大使館員1名）
（教育局、大使館員は4日東京へ、市政府は6日帰国）



▲甄培徳氏来町（町長室にて）





甘楽町発足50周年記念式典



▲第9次ハルビン市使節団来町（甘楽町文化会館前にて）



▲ハルビン市教育局長・茂原町長・チエルタルド市長で、友好の握手



▲ハルビン市より贈られた記念品（壁掛けじゅうたん）



▲ハルビン市より贈られた記念品（軸装絵画）



▲町発足50周年記念式典会場で披露された記念品



▲町発足50周年記念式典にて（朱局長）



▲北京・ハルビン市訪問ツアー（北京天壇公園見学）



▲北京・ハルビン市訪問ツアー（ハルビン太陽島公園で集合写真）



▲北京・ハルビン市訪問ツアー（北京万里の長城見学）



▲北京・ハルビン市訪問ツアー（バス車内で）

2010

- 5月13日 北京・ハルビン市訪問ツアーの実施（32名、17日帰国）
- 5月25日 中国語講座を開催（～10月、15回）
- 11月5日 チェルタルド市訪問甘楽町使節団を派遣、
ハルビン市交えての3カ国協議（10名、14日帰国）



▲甘楽町、チェルタルド市、ハルビン市3カ国協議（チェルタルド市プレトリオ宮殿）

KANRAMACHI & HARBIN
友好交流 ハルビン市教育局と20年の歩み

資料編

覚 え 書 (概 要)

日本国群馬県甘楽郡甘楽町長富岡秀世を団長とする甘楽町友好訪問団一行11名が、1991年8月27日から8月30日までの4日間、ハルビン市を訪問した。

その間使節団は、ハルビン市の小中学校訪問と市内見学、市政府訪問をされた。甘楽町と、ハルビン市教育委員会は、今後の交流問題を真剣に検討した。その旨は、進んで双方の友好交流の道を広げて、中日両国人民の友誼を深めさせる。

両者は、今後の友好活動の基本的事項について次のとおり合意した。主な内容は、次のとおりである。

1、甘楽町がハルビン市長の訪問を招請したことについて

富岡団長は、ハルビン市政府を表敬訪問した折、ハルビン市長を来年適当な時期に日本を訪問するよう招請した。

馬 淑潔 副市長は心良く承託した。

使節団を編成して甘楽町を訪問し、双方の友誼を増々発展させたい。

2、友好交流活動について

近年来、甘楽町とハルビン市との間は、小中学生の書画作品交流や教育教科資料の交換交流を、数多く実施してきたので、交流の基

礎は固まっている。

今後私たちは基礎の上に交流範囲を広げて、多方面に渡って交流を図る。

不定期的に中学生代表団小中学校教師代表団を交互に交換する。

具体的時期、費用負担は、別途協議する。

ハルビン市南岗区复華小学校、69中学校を甘楽町の小中学校の交流校と指定する。

双方の児童生徒の相互理解を深める。

3、甘楽町がハルビン市の農業・工業研修生受け入れについて

甘楽町はハルビン市の農業・工業研修生を受け入れる用意がある。研修生の派遣時期・人数・その他具体的事項細部については、今後具体的に打ち合わせをする。

4、甘楽町の企業とハルビン市教育委員会と共同工場建設について

双方の経済的領域を広げ、友好的な合作目標として、甘楽町の企業がハルビン市教育委員会と共同工場を建設する意向があれば、甘楽町はハルビン市教育委員会と事業成功に向けて積極的に協力をする。

中国ハルビン市教育委員会

主任 劉 樹 民

(教育長)

日本国群馬県甘楽郡甘楽町

町長 富 岡 秀 世

1991年8月29日

备 忘 录

以日本国群馬县甘乐郡甘乐町町长富岗秀世为团长的甘乐町友好访华团一行11人于1991年8月27日~8月30日对哈尔滨市进行了为期4天的友好访问。其间，日本朋友访问了哈尔滨市部分中小学，游览了市容，拜会了市政府、并与哈尔滨市教育委员会就双方感兴趣的问题，进行了认真的探讨，旨在进一步拓宽双方友好交流渠道，增进中日两国人民的友谊。经协商双方就今后友好交流活动初步形成意向性意见，其主要内容如下：

1、甘乐町拟邀请哈尔滨市市长访日

富岗秀世团长在拜会市政府时，热情邀请哈尔滨市市长在明年适当时间访问日本、副市长马淑洁愉快地接受了邀请，并表示将组团访问甘乐町，进一步发展双方的友谊。

2、友好交流活动

几年来，甘乐町和哈尔滨市在中小學生书画作品交流、交换教育教学资料等方面做了大量的工作，双方友好交流有了一个良好的开端。今后，我们要在这个基础上，不断拓宽友好交流的范围、渠道。双方准备不定期互派友好交流团、初中生代表团、中小学教师代表团，具体时间、费用负担另议。

哈尔滨市确定南岗区复华小学、69中学与甘乐町中小学进行友好交流，进一步加深双方少年儿童的相互了解。

3、甘乐町接受哈尔滨市农业、工业方面的研修生

甘乐町表示愿意接受哈尔滨市农业、工业方面的研修生。派遣研修生的时间、人数、具体安排，嗣后双方进行具体协商。

4、关于甘乐町的企业与哈尔滨市教委共同筹建工厂

为拓宽双方在经济领域内的友好合作，甘乐町的企业有与哈尔滨市教委共同筹建工厂的意向，甘乐町役场与哈尔滨市教委将积极促成此事。

中国哈尔滨市教育委员会

主任：刘树民

日本国群馬县甘乐郡甘乐町

町长：富岗秀世

一九九一年八月二十九日

ハルビン市訪問甘楽町使節団

■第1次甘楽町視察団（1989年5月15日～22日）

中国ハルビン市との友好交流を始めるため、視察団を派遣。滞在中、教育委員会と児童書画の作品交流などの打合せを行った。

視察団員	1989
------	------

佐 俣 富 次（議会議員） 黒 澤 実（企画課長）
春 山 安 弘（議会議員）

■第2次甘楽町視察団（1990年6月5日～11日）

教育交流の推進をはじめ、交流打合せのため視察団を派遣。

視察団員	1990
------	------

織田澤 俊 幸（助役） 柳 澤 元 夫（議会議員）
滝 上 昭 雄（教育長） 柳 澤 八重子（議員夫人）
佐 俣 富 次（議会議員） 神 宮 栄三郎
佐 俣 い ち（議員夫人） 神 宮 悦 子

甘楽町代表团访问哈尔滨市

■第1次甘楽町考察団（1989年5月15日～22日）

为了开展与中国哈尔滨市的友好交流，派遣了考察团。访问期间，与教育委员会商定了儿童书画作品及教育交流等事宜。

考察团成员	1989
-------	------

佐 俣 富 次（议会议员） 黒 澤 实（计划科长）
春 山 安 弘（议会议员）

■第2次甘楽町考察団（1990年6月5日～11日）

为了推进教育交流，派出了考察团。

考察团成员	1990
-------	------

织田泽 俊 幸（副町长） 柳 澤 元 夫（议会议员）
滝 上 昭 雄（教育长） 柳 澤 八重子（议员夫人）
佐 俣 富 次（议会议员） 神 宮 栄三郎
佐 俣 一（议员夫人） 神 宮 悦 子

■第1次甘楽町使節団（1991年8月26日～9月2日）

富岡町長を団長とする11名の使節団。滞在中、副市長との会見や教育施設、市内の見学を行った。また、今後の交流計画や研修生受入等の覚え書が取り交わされた。

使節団員

1991

富岡 秀世 (町長)	飯塚 皓允 (国交振会長)
富岡 正己 (町長夫人)	飯塚 光世 (会長夫人)
横尾 覚 (議会議長)	小河原 幸一 (国交振副会長)
山田 寅太郎 (議会议員)	曾田 純子 (県教育委員会)
齋藤 正豊 (議会议員)	長岡 芳久 (学校教育課長)
田村 昭 (教育委員長)	

■第1次甘楽町代表团（1991年8月26日～9月2日）

以富岡町长为团长的代表团一行11人。访问期间，拜会了哈尔滨市副市长，参观了教学设施并游览了市容。同时签署了今后的交流计划及接纳研修生的备忘录等相关文件。

代表团成员

1991

富岡 秀世 (町長)	飯塚 皓允 (国交振会長)
富岡 正己 (町長夫人)	飯塚 光世 (会長夫人)
横尾 覚 (議会議長)	小河原 幸一 (国交振副会長)
山田 寅太郎 (議会议員)	曾田 純子 (県教育委員会)
齋藤 正豊 (議会议員)	長岡 芳久 (学校教育課長)
田村 昭 (教育委員長)	



■第2次甘楽町使節団（1994年5月26日～6月2日）

甘楽町議会による17名の使節団。滞在中、市内の幼稚園、小学校、中学校、高等学校を視察。帰路、北京、西安市内を見学した。

使節団員	1994
------	------

深 沢 恒 一 (議員)	齋 藤 正 豊 (議員)
久 保 孝 行 (議員)	柳 澤 吉 夫 (議員)
桜 井 正 男 (議員)	横 尾 覚 (議長)
吉 田 博 明 (議員)	柳 澤 元 夫 (議員)
青 柳 初 雄 (議員)	中 野 正 治 (議員)
黒 沢 翼 (議員)	松 井 千 明 (収入役)
新 井 公 平 (議員)	近 藤 浩 (教育長)
金 田 祖 (議員)	安 藤 幸 隆 (議会事務局長)
谷 川 義 蔵 (副議長)	

■第2次甘楽町代表团（1994年5月26日～6月2日）

甘楽町議会派出了17人代表团。访问期间，参观了哈尔滨市内的幼儿园、小学、初中及高中。同时对北京及西安进行了考察。

代表团成员	1994
-------	------

深 泽 恒 一 (议员)	斋 藤 正 丰 (议员)
久 保 孝 行 (议员)	柳 泽 吉 夫 (议员)
樱 井 正 男 (议员)	横 尾 觉 (议长)
吉 田 博 明 (议员)	柳 泽 元 夫 (议员)
青 柳 初 雄 (议员)	中 野 正 治 (议员)
黒 泽 翼 (议员)	松 井 千 明 (财务总监)
新 井 公 平 (议员)	近 藤 浩 (教育长)
金 田 祖 (议员)	安 藤 幸 隆 (议会事务局长)
谷 川 义 藏 (副议长)	

■第3次甘楽町使節団（1995年10月1日～8日）

織田澤助役を団長とする17名の一般公募による初めての使節団。北京市内を見学後、ハルビン市へ向かった。滞在中、教育施設を視察したほか教育関係者との交流を深めた。帰路、西安市内を見学した。

使節団員	1995
------	------

織田澤 俊 幸 (助役)	江 原 敏 子 (会社員)
遠 田 留 吉 (文化会館長)	浅 香 春 一 (自営業)
高 橋 昭 二 (資料館長)	浅 香 タマ江 (主婦)
山 崎 武 (無職)	青 木 幸 三 (団体職員)
櫻 井 勇 治 (自営業)	青 木 幸 子 (主婦)
石 井 安 (無職)	佐 俣 富 次 (自営業)
石 井 み つ (主婦)	田 村 昇 (団体職員)
浅 香 と み (主婦)	三 木 純 一 (企画課補佐)
江 原 榮 和 (公務員)	

■第4次甘楽町使節団（1996年5月8日～16日）

富岡町長を団長とする使節団。滞在中、市政府、教育委員会関係者と懇親会を行い、今後の交流について協議した。北京、西安、桂林、上海市内を見学後、帰国。

使節団員	1996
------	------

富 岡 秀 世 (町長)	春 山 安 弘 (教育委員)
柳 澤 元 夫 (議会議長)	新 井 健 (中学校長)
小河原 幸 一 (商工会長)	長 岡 芳 久 (企画課長)

■第3次甘楽町代表团（1995年10月1日～8日）

以織田澤副町長为团长的代表团首次通过一般选拔方式选取团员，组成了由一支17人组成的代表团。访问期间参观了北京市，考察了哈尔滨市教学设施，加深了与教育相关人员的交流。参观了西安之后结束了访华之旅。

代表团成员	1995
-------	------

织田泽 俊 幸 (副町長)	江 原 敏 子 (公司職員)
远 田 留 吉 (文化会館長)	浅 香 春 一 (自營業)
高 橋 昭 二 (資料館長)	浅 香 玉 江 (主婦)
山 崎 武 (无業)	青 木 幸 三 (職員)
櫻 井 勇 治 (自營業)	青 木 幸 子 (主婦)
石 井 安 (无業)	佐 俣 富 次 (自營業)
石 井 米 枝 (主婦)	田 村 升 (職員)
浅 香 桃 米 (主婦)	三 木 純 一 (計劃科輔佐)
江 原 榮 和 (公務員)	

■第4次甘楽町代表团（1996年5月8日～16日）

以富岡町長为团长的代表团。在访问期间，与市政府及教育委员会的相关人员就今后的交流进行了，商议。参观了北京、西安、桂林、上海等地后，回国。

代表团成员	1996
-------	------

富 岡 秀 世 (町長)	春 山 安 弘 (教育委員)
柳 澤 元 夫 (議會議長)	新 井 健 (中学校長)
小河原 幸 一 (商工会長)	長 岡 芳 久 (計劃科長)

■第5次甘楽町使節団（1999年5月24日～31日）

黒沢町長を団長とする20名の使節団が「町民の翼号」と名づけ出発。ハルビン市滞在中、旧友との懇親会を行うなどして、交流をより深いものとした。ハルビン市、北京市内を見学した。

使節団員	1999
------	------

黒 沢 常五郎（町長）	松 井 サカエ（主婦）
柳 澤 元 夫（国交振理事）	佐 俣 富 次（自営業）
柳 澤 八重子（主婦）	山 田 利 明（農業）
長 島 猛（無職）	江 原 榮 和（公務員）
長 島 正 子（主婦）	三 木 純 一（町職員）
高 橋 昭 二（無職）	高 橋 多 丸（団体職員）
高 橋 玉 枝（主婦）	小 林 昭 栄（会社員）
石 井 安（自営業）	富 岡 古 男（国交振理事）
石 井 み つ（主婦）	安 部 和 子（無職）
松 井 勝 見（無職）	梅 澤 節 夫（企画財政課長）

■第5次甘楽町代表团（1999年5月24日～31日）

以黒沢町长为团长的“友好之翼”代表团一行20人访问了哈尔滨市。访问期间，与老朋友举行了欢迎宴会等，进一步加深了交流。同时参观了哈尔滨及北京市内。

代表团成员	1999
-------	------

黒 泽 常五郎（町长）	松 井 沙咖耶（主婦）
柳 泽 元 夫（国交振理事）	佐 俣 富 次（自営業）
柳 泽 八重子（主婦）	山 田 利 明（农业）
长 岛 猛（无业）	江 原 榮 和（公務員）
长 岛 正 子（主婦）	三 木 純 一（町職員）
高 橋 昭 二（无业）	高 桥 多 丸（職員）
高 桥 玉 枝（主婦）	小 林 昭 栄（公司職員）
石 井 安（自営業）	富 岡 古 男（国交振理事）
石 井 米 枝（主婦）	安 部 和 子（无业）
松 井 胜 见（无业）	梅 泽 节 夫（计划財政科長）

■ハルビン市『氷祭りツアー』（2008年2月8日～11日）

茂原町長を団長とする26名の使節団が「ハルビン市氷祭りツアー」に出発。ハルビン市滞在中、兆麟公園氷祭り・市内氷祭り・太陽島公園の“雪彫刻”・阿城金上京博物館等の見学をした。

使節団員		2008
茂原 莊 一 (町長)	大井 田 実 (国交振会員)	
井上 伸 栄 (国交振会長)	中嶋 孝 一 (国交振会員)	
柴山 豊 (教育長)	山口 善次郎 (国交振会員)	
黛 哲 夫 (国交振副会長)	円道 昇 (国交振会員)	
吉田 恭 一 (議会議員)	齋藤 重 雄 (国交振会員)	
福島 章 一 (議会議員)	吉田 京 子 (国交振会員)	
柳澤 清 次 (議会議員)	井上 せつ子 (国交振会員)	
小林 昭 栄 (国交振理事)	田中 美恵子 (国交振会員)	
吉田 功 (国交振理事)	柳澤 千枝子 (国交振会員)	
井野口 美代子 (国交振理事)	丸澤 弘 子 (国交振会員)	
江原 榮 和 (国交振理事)	瀬下 芳 子 (国交振会員)	
松井 千 明 (国交振監事)	三木 純 一 (企画課長)	
吉田 誠 一 (国交振会員)	佐俣 福 艶 (通訳)	

■“哈尔滨市冰雪节访华团”（2008年2月8日～11日）

以茂原町长为团长的“哈尔滨市冰雪节访华团”一行26人，在访问期间，观赏了国际冰雪雕作品、“冰雪大世界”、兆麟公园以及市内的冰灯、太阳岛公园的“雪雕展”及阿城金上京博物馆等景点。

代表团成员		2008
茂原 莊 一 (町長)	大井 田 実 (国交振会員)	
井上 伸 栄 (国交振会長)	中嶋 孝 一 (国交振会員)	
柴山 豊 (教育長)	山口 善次郎 (国交振会員)	
黛 哲 夫 (国交振副会長)	円道 昇 (国交振会員)	
吉田 恭 一 (議会議員)	齋藤 重 雄 (国交振会員)	
福島 章 一 (議会議員)	吉田 京 子 (国交振会員)	
柳澤 清 次 (議会議員)	井上 雪 子 (国交振会員)	
小林 昭 栄 (国交振理事)	田中 美恵子 (国交振会員)	
吉田 功 (国交振理事)	柳澤 千枝子 (国交振会員)	
井野口 美代子 (国交振理事)	丸澤 弘 子 (国交振会員)	
江原 榮 和 (国交振理事)	瀬下 芳 子 (国交振会員)	
松井 千 明 (国交振監事)	三木 純 一 (计划科长)	
吉田 誠 一 (国交振会員)	佐俣 福 艶 (翻译)	

■北京・ハルビン市訪問ツアー（2010年5月13日～17日）

茂原町長を団長とする32名の使節団が『北京・ハルビン市訪問ツアー』に出発。北京市滞在中市内・郊外を観光、ハルビン市滞在中、市庁舎並びに教育局を表敬訪問、市内見学及び各種施設の視察などを行った。

使節団員	2010
------	------

茂原 莊一 (町長)	瀬下 芳子 (国交振会員)
茂原 美代子 (町長夫人)	中嶋 孝一 (国交振会員)
富岡 古男 (国交振会長)	中嶋 千恵 (国交振会員)
江原 宏 (議会議長)	山口 善次郎 (国交振会員)
江原 映子 (議長夫人)	山口 きみ代 (国交振会員)
黛 哲夫 (議員・国交振副会長)	田中 善一郎 (国交振会員)
小林 昭栄 (国交振理事)	塚越 貴子 (国交振会員)
丸澤 桂子 (国交振理事)	田中 ときわ (国交振会員)
吉田 功 (国交振理事)	高橋 和子 (国交振会員)
井上 伸栄 (国交振監事)	三木 さゆみ (国交振会員)
江原 榮和 (国交振理事)	大小原 美智子 (国交振会員)
長岡 昭宏 (国交振理事)	高橋 茂 (国交振会員)
丸澤 弘子 (国交振理事)	五十里 比登志 (国交振会員)
中野 キサ (国交振監事)	三木 純一 (企画課長)
吉田 京子 (国交振会員)	小澤 嗣生 (企画課係長)
井上 せつ子 (国交振会員)	佐俣 福艶 (通訳)

■北京・哈尔滨市访问团（2010年5月13日～17日）

以茂原町长为团长的“北京・哈尔滨访问团”一行32人在北京市逗留期间，游览了市容及名胜古迹。在哈尔滨市逗留期间，参观了新落成的哈尔滨市政府大楼、拜会了教育局相关领导，游览了了市容、并视察了各种设施等。

代表团成员	2010
-------	------

茂原 莊一 (町長)	瀬下 芳子 (国交振会員)
茂原 美代子 (町長夫人)	中嶋 孝一 (国交振会員)
富岡 古男 (国交振会長)	中嶋 千恵 (国交振会員)
江原 宏 (议会议长)	山口 善次郎 (国交振会員)
江原 映子 (议长夫人)	山口 君代 (国交振会員)
黛 哲夫 (議員・国交振副会長)	田中 善一郎 (国交振会員)
小林 昭栄 (国交振理事)	塚越 貴子 (国交振会員)
丸澤 桂子 (国交振理事)	田中 时和 (国交振会員)
吉田 功 (国交振理事)	高橋 和子 (国交振会員)
井上 伸栄 (国交振監事)	三木 沙由美 (国交振会員)
江原 榮和 (国交振理事)	大小原 美智子 (国交振会員)
長岡 昭宏 (国交振理事)	高橋 茂 (国交振会員)
丸澤 弘子 (国交振理事)	五十里 比登志 (国交振会員)
中野 キサ (国交振監事)	三木 純一 (计划科长)
吉田 京子 (国交振会員)	小澤 嗣生 (计划科股长)
井上 雪子 (国交振会員)	佐俣 福艶 (翻译)

甘楽町訪問ハルビン市使節団

■第1次ハルビン市使節団（1991年5月18日～29日）

劉樹民教育委員会主任を団長とする使節団が来町。滞在中、町内の教育、農業、工業等の視察が行われ、今後の交流計画の覚え書が取り交わされた。また、県への表敬訪問や来町中であったチェルタルド市長との会見も行われた。帰路、東京を見学し帰国。

使節団員	1991
------	------

劉 樹 民	(教育委員会主任)
甄 培 徳	(教育委員会弁公室主任)
呉 鳳 石	(南岡区教育委員会主任)
楊 樹 荘	(第69中学校校長)
王 興 仁	(教育科学研究所副研究員 通訳)

■第2次ハルビン市使節団（1992年4月9日～21日）

劉樹民教育委員会主任を代表とする使節団が来町。ハルビン市教育委員会派遣工業研修生について、具体的な打ち合わせが行われた。また、甘楽町からハルビン市へのマイクロバス贈呈が決定された。滞在後、新潟、東京、横浜、熱海、京都、大阪、神戸を見学し、帰国。

使節団員	1992
------	------

劉 樹 民	(教育委員会主任)
甄 培 徳	(教育委員会外事处处长)
王 興 仁	(教育科学研究所副研究員 通訳)

哈尔滨市代表团访问甘乐町

■第1次哈尔滨市代表团（1991年5月18日～29日）

以教育委员会主任刘树民先生为团长的代表团来我町访问。访问期间，对町内的教育、农业、工业等进行了考察，签署了今后交流计划的备忘录。还拜会群馬县政府，与来我町访问的意大利的切尔塔都市长会面了。访问团一行在参观了东京后回国。

代表团成员	1991
-------	------

刘 树 民	(教育委员会主任)
甄 培 徳	(教育委员会办公室主任)
吴 凤 石	(南岗区教育委员会主任)
杨 树 庄	(第69中学校校长)
王 兴 仁	(教育科学研究所副研究員 翻译)

■第2次哈尔滨市代表团（1992年4月9日～21日）

教育委员会主任刘树民先生率代表团来我町访问。在访问期间就哈尔滨市教育委员会派遣的工业研修生的事宜进行了具体磋商。同时甘乐町还决定向哈尔滨市赠送一台面包车。结束对我町的访问后，代表团一行还参观了新潟、东京、横浜、热海、京都、大阪、神戸等地。

代表团成员	1992
-------	------

刘 树 民	(教育委员会主任)
甄 培 徳	(教育委员会外事处处长)
王 兴 仁	(教育科学研究所副研究員 翻译)

■第3次ハルビン市使節団（1998年8月3日～10日）

滞在中、町内施設、工場を視察。また、今後の交流について打合せが行われた。帰路、東京見学をした。

使節団員	1998
------	------

劉 樹 民 （教育委員会主任）
甄 培 德 （教育委員会外事处处长）

■第4次ハルビン市使節団（教育委員会） （2001年4月20日～21日）

ハルビン市と日本各地の友好都市訪問の際、甘楽町を表敬訪問。

使節団員	2001
------	------

石 永 明 （教育委員会主任）
甄 培 德 （教育委員会外事处处长）
湯 永 毅 （道里区教育委員会弁公室主任）
崔 牧 （人民政府外事僑務弁公室副处长）

■第5次ハルビン市使節団（教育委員会） （2002年2月4日～5日）

4名の使節団による表敬訪問。今後の交流についての打合せなどが行われた。

使節団員	2002
------	------

甄 培 德 （教育委員会外事处处长）
荆 燕 （蘇寧小学校校長）
尚 慶 蓮 （繼紅小学校校長）
桑 雪 琴 （兆麟小学校校長）

■第3次哈尔滨市代表团（1998年8月3日～10日）

訪問期間、考察了町内施設及工場。磋商了关于今后的交流事宜。参观东京后回国。

代表团成员	1998
-------	------

刘 树 民 （教育委员会主任）
甄 培 德 （教育委员会外事处处长）

■第4次哈尔滨市代表团（教育委員会） （2001年4月20日～21日）

借来日本访问哈尔滨市的友好城市之际，代表团一行前来我町拜会。

代表团成员	2001
-------	------

石 永 明 （教育委员会主任）
甄 培 德 （教育委员会外事处处长）
汤 永 毅 （道里区教育委员会办公室主任）
崔 牧 （人民政府外事侨务办公室副处长）

■第5次哈尔滨市代表团（教育委員会） （2002年2月4日～5日）

代表团一行4人前来拜会我町，磋商了关于今后的交流事宜。

代表团成员	2002
-------	------

甄 培 德 （教育委员会外事处处长）
荆 燕 （苏宁小学校校长）
尚 庆 莲 （继红小学校校长）
桑 雪 琴 （兆麟小学校校长）

■第6次ハルビン市使節団（放送大学代表団）
（2002年11月27日～28日）

ハルビン市放送大学から7名の代表団が来町。町内施設の見学をした。

使節団員	2002
------	------

王 景 春 (放送大学校長)
張 国 楓 (放送大学督導室主任)
劉 前 (放送大学文法系主任)
楊 亜 萍 (放送大学教務処処長)
呉 華 (甄夫人)
程 紹 穎 (孫夫人)
丹 碩 (人民政府外事弁公室副処長)

■第7次ハルビン市使節団（教育代表団）
（2002年12月19日～20日）

4名の代表団が来町。町内施設見学、学校訪問などを行った。

使節団員	2002
------	------

徐 曉 凱 (第117中学校校長)
甄 培 德 (放送大学副校長)
包 亜 奎 (教育局弁公室職員)
李 勝 彬 (人民政府外事弁公室課長)

■第6次哈尔滨市代表団（广播电视大学代表団）
（2002年11月27日～28日）

哈尔滨市广播电视大学的代表団一行7人光臨我町。参観了町内施設。

代表団成員	2002
-------	------

王 景 春 (广播大学校長)
張 国 楓 (广播大学督導室主任)
刘 前 (广播大学文法系主任)
楊 亜 萍 (广播大学教務處處長)
吳 華 (甄夫人)
程 紹 穎 (孫夫人)
丹 碩 (人民政府外事办公室副処長)

■第7次哈尔滨市代表団（教育代表団）
（2002年12月19日～20日）

代表団一行4人光臨我町。参観了町内施設，访问了学校等地。

代表団成員	2002
-------	------

徐 曉 凱 (第117中学校校長)
甄 培 德 (广播大学副校長)
包 亜 奎 (教育局办公室職員)
李 勝 彬 (人民政府外事办公室科長)

■第8次ハルビン市使節団（教育代表団）
（2007年10月24日～26日）

ハルビン市教育局から6名の代表団が来町。町内施設の見学をした。

使節団員	2007
------	------

朱 振 徳 （教育局局長）
 關 振 林 （教育局弁公室処長）
 趙 文 祥 （第三中学校校長）
 馮 延 平 （道里区教育局局長）
 金 永 石 （朝鮮族第一中学校校長）
 崔 牧 （人民政府外事僑務弁公室処長）

■第9次ハルビン市使節団（教育代表団）
（2009年11月2日～4日）

教育局6名、市政府1名、大使館員1名の8名の代表団が来町。町
 発足50周年記念式典に参列した。

使節団員	2009
------	------

朱 振 徳 （教育局局長）
 劉 松 涛 （教育研究院院長）
 丁 金 泉 （教育局基礎教育一處處長）
 杜 煥 玉 （平房区教育局局長）
 孫 毅 （松北区教育局局長）
 金 永 石 （朝鮮族第一中学校校長）
 甄 培 徳 （人民政府外事処副主任）
 吳 永 剛 （中華人民共和国駐日本国大使館）

■第8次哈尔滨市代表団（教育代表団）
（2007年10月24日～26日）

哈尔滨市教育代表団一行6人光臨我町。参観了町内施設并访问了
 学校。

代表団成員	2007
-------	------

朱 振 徳 （教育局局長）
 關 振 林 （教育局弁公室処長）
 趙 文 祥 （第三中学校校長）
 馮 延 平 （道里区教育局局長）
 金 永 石 （朝鮮族第一中学校校長）
 崔 牧 （人民政府外事僑務弁公室処長）

■第9次哈尔滨市代表団（教育代表団）
（2009年11月2日～4日）

教育局6名、市政府1名、大使館工作人員1名、代表団一行8人。
 参加了甘乐町成立五十周年的庆典。

代表団成員	2009
-------	------

朱 振 徳 （教育局局長）
 刘 松 涛 （教育研究院院長）
 丁 金 泉 （教育局基礎教育一处处长）
 杜 煥 玉 （平房区教育局局長）
 孙 毅 （松北区教育局局長）
 金 永 石 （朝鮮族第一中学校校長）
 甄 培 徳 （人民政府外事処副主任）
 吳 永 剛 （中華人民共和国駐日本国大使館）

甘楽町中学生ハルビン市訪問研修団

■第1次甘楽町中学生国際交流研修団(1998年8月17日～24日)

遠田教育長を代表とする20名の研修団。滞在中、学校訪問、市内見学を行った。北京市内を見学後、帰国。

随 行 員	1998
-------	------

遠 田 留 吉 (教育長)	小 間 布美代 (町職員)
富 岡 洋 治 (町職員)	孫 鳳 喜 (町研修生)

研修団員

氏 名	性別	所 属
飯 塚 聡	男	一中2-3
青 木 功	男	一中2-3
黒 沢 隼	男	一中3-3
羽 山 穰	男	二中2-A
廣 木 瑞 絵	女	一中3-2
山 田 真 澄	女	一中3-2
橋 詰 美 紀	女	一中3-3
上 田 明 美	女	二中3-A
山 崎 恵 里	女	一中3-4
堀 口 琴 美	女	一中3-4
伊 藤 佳 菜	女	二中2-A
松 井 愛	女	二中2-B
金 井 理 絵	女	二中3-A
田 村 佳 織	女	二中3-A
飯 塚 結 泉	女	三中2年
宇佐美 早 紀	女	三中2年

甘楽町中学生代表团访问哈尔滨市

■第1次甘楽町中学生国際交流訪華団(1998年8月17日～24日)

远田教育長率代表团一行20人。在哈尔滨市访问期间，访问了学校，游览了市内风光。参观北京后，返回日本。

随 員	1998
-----	------

远 田 留 吉 (教育長)	小 間 布美代 (町 職員)
富 岡 洋 治 (町職員)	孫 鳳 喜 (町研修生)

訪華团成员

姓 名	性別	所 属
飯 塚 聡	男	一中2-3
青 木 功	男	一中2-3
黒 沢 隼	男	一中3-3
羽 山 穰	男	二中2-A
广 木 瑞 绘	女	一中3-2
山 田 真 澄	女	一中3-2
桥 詰 美 纪	女	一中3-3
上 田 明 美	女	二中3-A
山 崎 恵 里	女	一中3-4
堀 口 琴 美	女	一中3-4
伊 藤 佳 菜	女	二中2-A
松 井 愛	女	二中2-B
金 井 理 绘	女	二中3-A
田 村 佳 织	女	二中3-A
饭 塚 结 泉	女	三中2年
宇佐美 早 纪	女	三中2年

■第2次甘楽町中学生国際交流研修団(2000年8月18日～25日)

黒澤議会議長を代表とする20名の研修団。滞在中、少年宮芸術団との交歓会、市内見学、北京市内見学などを行った。

随 行 員	2000
-------	------

黒 澤 翼 (議会議長) 山 田 ひろ子 (町職員)
 森 田 稔 (町 職 員) 大 塚 美由紀 (通 訳)

研修団員

氏 名	性別	所 属
井野口 博 輝	男	一中2-3
門 倉 祐 輔	男	一中2-4
吉 井 彰 宏	男	一中3-2
古 川 奈 士	男	一中3-4
加 藤 千 尋	女	一中2-1
三 木 咲 瑞	女	一中2-1
三 木 彩	女	一中2-2
萩 原 なつ美	女	一中2-2
青 木 美 穂	女	一中2-2
下 山 朋 子	女	一中2-4
山 田 かおり	女	一中2-4
塚 越 真 歩	女	一中3-2
黒 沢 美 穂	女	二中3-A
神 道 慶 子	女	三中3年
中 野 洋 子	女	三中3年
松 井 郁 美	女	三中3年

■第2次甘楽町中学生国際交流訪華団(2000年8月18日～25日)

黒沢議長率代表团一行20人访问了哈尔滨。访问期间，与少年宫小雪花艺术团进行了联欢，并游览了哈尔滨市及北京市的风光。

随 員	2000
-----	------

黒 沢 翼 (议会议长) 山 田 裕 子 (町職員)
 森 田 稔 (町 职 員) 大 塚 美由紀 (翻 译)

訪華团成员

姓 名	性別	所 属
井野口 博 輝	男	一中2-3
門 倉 祐 輔	男	一中2-4
吉 井 彰 宏	男	一中3-2
古 川 奈 士	男	一中3-4
加 藤 千 尋	女	一中2-1
三 木 咲 瑞	女	一中2-1
三 木 彩	女	一中2-2
萩 原 那姿美	女	一中2-2
青 木 美 穂	女	一中2-2
下 山 朋 子	女	一中2-4
山 田 咖奥丽	女	一中2-4
塚 越 真 歩	女	一中3-2
黒 沢 美 穂	女	二中3-A
神 道 庆 子	女	三中3年
中 野 洋 子	女	三中3年
松 井 郁 美	女	三中3年

■第3次甘楽町中学生国際交流研修団(2002年8月19日～26日)

門倉議会議長を代表とする20名の研修団。滞在中、学校訪問、市内見学、北京市内見学などを行った。

随員	2002
----	------

門 倉 育 男 (議会議長) 齋 藤 淳 二 (町職員)
 山 崎 典 子 (町職員) 大 塚 美由紀 (通訳)

研修団員

氏 名	性別	所 属
下 山 尚 紀	男	一中2-1
古 川 斐 人	男	一中2-2
堀 口 人 史	男	一中2-2
浅 香 陵	男	三中2年
五十里 秀 准	男	一中3-3
木 暮 洋 二	男	二中3-A
近 藤 明日香	女	一中2-1
塚 越 未 希	女	一中3-1
吉 田 惠里香	女	一中3-2
川 合 美 奈	女	一中3-2
齋 藤 史 惠	女	一中3-3
江 原 理 沙	女	一中3-3
阿 部 美 幸	女	二中2-A
高 木 こずえ	女	二中2-B
柴 山 友佳里	女	二中2-B
井 沢 真 理	女	三中2年

■第3次甘楽町中学生国際交流訪華団(2002年8月19日～26日)

門倉議長率代表团一行20人对哈尔滨市和学校进行了访问，同时游览了哈尔滨及北京市的风光。

随 員	2002
-----	------

門 倉 育 男 (议会议长) 齋 藤 淳 二 (町職員)
 山 崎 典 子 (町職員) 大 塚 美由紀 (翻譯)

訪華团成员

姓 名	性別	所 属
下 山 尚 紀	男	一中2-1
古 川 斐 人	男	一中2-2
堀 口 人 史	男	一中2-2
浅 香 陵	男	三中2年
五十里 秀 准	男	一中3-3
木 暮 洋 二	男	二中3-A
近 藤 明日香	女	一中2-1
塚 越 未 希	女	一中3-1
吉 田 惠里香	女	一中3-2
川 合 美 奈	女	一中3-2
齋 藤 史 惠	女	一中3-3
江 原 理 沙	女	一中3-3
阿 部 美 幸	女	二中2-A
高 木 高姿耶	女	二中2-B
柴 山 友佳里	女	二中2-B
井 沢 真 理	女	三中2年

■第4次甘楽町中学生国際交流研修団(2004年8月16日～23日)

丸澤教育委員を団長とする18名の研修団。滞在中、ハルビン市教育局訪問、市内見学、北京市内見学などを行った。

随行者	2004
-----	------

丸澤桂子(教育委員) 大野睦恵(町職員)
 江原清(町職員) 佐俣福艶(通訳)

研修団員

氏名	性別	所属
大河原 千 宏	女	一中2-2
菊池 美 江	女	一中2-3
内藤 郁 香	女	一中3-2
佐藤 慧瑠奈	女	一中3-2
山口 奈津美	女	一中3-3
山田 和 泉	女	一中2-3
金井 七 瀬	女	二中2-A
星野 優 介	男	一中2-3
宇佐美 隆 司	男	二中2-A
富澤 敦	男	二中2-B
金井 優 樹	男	二中2-B
羽山 剛 史	男	二中3-A
飯塚 陵 華	女	三中2年
齋藤 聡 美	女	三中2年

■第4次甘楽町中学生国際交流訪華団(2004年8月16日～23日)

教育委員丸澤女士为团长的代表团一行18人在访问期间拜会了哈尔滨市教育局，游览了哈尔滨市及北京市的风光。

随 员	2004
-----	------

丸澤桂子(教育委員) 大野睦恵(町職員)
 江原清(町職員) 佐俣福艶(翻譯)

訪華団成員

姓名	性別	所属
大河原 千 宏	女	一中2-2
菊池 美 江	女	一中2-3
内藤 郁 香	女	一中3-2
佐藤 慧瑠奈	女	一中3-2
山口 奈津美	女	一中3-3
山田 和 泉	女	一中2-3
金井 七 瀬	女	二中2-A
星野 优 介	男	一中2-3
宇佐美 隆 司	男	二中2-A
富澤 敦	男	二中2-B
金井 优 树	男	二中2-B
羽山 刚 史	男	二中3-A
饭冢 陵 华	女	三中2年
斋藤 聪 美	女	三中2年

■第5次甘楽町中学生国際交流研修団(2006年8月18日～25日)

加藤議会議長を団長とする15名の研修団。滞在中、ホームステイ4泊、ハルビン市内施設見学、北京市内見学などを行った。

随行者	2006
-----	------

加藤高明(議会議長) 松井明子(町職員)
 田村一郎(町職員) 佐俣福艶(通訳)

研修団員

氏名	性別	所属	受け入れ家庭
富田貴之	男	一中3-1	呉明さん宅
尾高稔崇	男	一中3-1	
山口雄大	男	一中3-1	
大山真寛	男	一中3-1	趙彤斌さん宅
金井健	男	二中2-B	
田村彩香	女	二中2-A	張義発さん宅
田村美咲	女	二中2-A	
斎藤朱莉	女	二中2-A	喬万順さん宅
高木里奈	女	二中2-B	
中島桃子	女	一中3-3	張志恒さん宅
阿部美奈	女	二中2-B	

■第5次甘楽町中学生国際交流訪華団(2006年8月18日～25日)

以加藤议长为团长的代表团一行15人在访问期间,进行了为期4天的体验当地家庭生活的活动,参观了市内设施、游览了北京市的风光。

随員	2006
----	------

加藤高明(议会议长) 松井明子(町职员)
 田村一郎(町职员) 佐俣福艶(翻译)

訪華团成员

姓名	性別	所属	接纳家庭
富田貴之	男	一中3-1	吴明家
尾高稔崇	男	一中3-1	
山口雄大	男	一中3-1	
大山真寛	男	一中3-1	赵彤斌家
金井健	男	二中2-B	
田村彩香	女	二中2-A	张义发家
田村美咲	女	二中2-A	
斎藤朱莉	女	二中2-A	乔万顺家
高木里奈	女	二中2-B	
中島桃子	女	一中3-3	张志恒家
阿部美奈	女	二中2-B	

■第6次甘楽町中学生国際交流研修団(2007年8月17～24日)

田中議会議長を団長とする15名の研修団。滞在中、ハルビン市施設見学、ホームステイ4泊、北京市内見学などを行った。

随行者	2007
-----	------

田中修三(議会議長)	三木さゆみ(町職員)
松沢計作(町職員)	佐俣福艶(通訳)

研修団員

氏名	性別	所属	受け入れ家庭
新井喜弘	男	一中2-3	韓 鋒さん宅
佐俣有為	男	一中2-3	
島田加奈子	女	一中2-1	張 繼鋒さん宅
根岸美奈	女	一中2-1	
大竹由夏	女	一中2-2	韓 佰然さん宅
内藤恵香	女	一中2-3	
三木望	女	一中2-3	李 天瑞さん宅
山崎真穂	女	一中2-3	
金井秋野	女	二中3-A	張 繼鋒さん宅
宮川佐和子	女	二中3-A	
木暮葵	女	二中3-B	

■第6次甘楽町中学生国際交流訪華団(2007年8月17～24日)

以田中议会议长为团长的代表团一行15人。访问期间，参观了哈尔滨市内设施，并进行了为期4天的体验当地家庭生活的活动，还游览了北京市内等。

随 員	2007
-----	------

田中修三(议会议长)	三木沙由美(町職員)
松沢計作(町職員)	佐俣福艶(翻譯)

訪華団成員

姓名	性別	所属	接纳家庭
新井喜弘	男	一中2-3	韩 锋 家
佐俣有為	男	一中2-3	
島田加奈子	女	一中2-1	张继锋 家
根岸美奈	女	一中2-1	
大竹由夏	女	一中2-2	韩佰然 家
内藤恵香	女	一中2-3	
三木望	女	一中2-3	李天瑞 家
山崎真穂	女	一中2-3	
金井秋野	女	二中3-A	张继锋 家
宮川佐和子	女	二中3-A	
木暮葵	女	二中3-B	

■第7次甘楽町中学生国際交流研修団(2009年8月17～24日)

江原議会議長を団長とする19名の研修団。滞在中、ハルビン市政府庁舎を表敬訪問、市内施設見学、ホームステイ4泊、北京市内見学などを行った。

随行者	2009
-----	------

江原 宏 (議会議長)	石井 和子 (町職員)
佐藤 芳雄 (町職員)	佐俣 福艶 (通訳)

研修団員

氏名	性別	所属	受け入れ家庭
柳澤 宏明	男	一中3-1	嚴 雲祥さん宅
佐俣 善康	男	一中1-3	
江原 花恋	女	一中3-1	張 繼鋒さん宅
栗原 里奈	女	一中3-1	
富田 萌	女	一中3-2	劉 海濤さん宅
塚越 千夏	女	一中3-3	
森平 千穂	女	一中3-1	黄 浦江さん宅
田村 佳麗	女	新島1-B	
太刀川 茉佑	女	一中2-1	王 孟剛さん宅
伊藤 未夢	女	一中2-2	
山本 那奈	女	一中2-2	
桐生 小矢加	女	二中2-A	陸 雅峰さん宅
田村 佳奈美	女	二中2-B	
福藤 愛美	女	二中2-B	高 洋さん宅
藤井 柚衣	女	二中2-B	

■第7次甘楽町中学生国際交流訪華団(2009年8月17～24日)

以江原议会议长为团长的代表团一行19人。访问期间，拜会了市政府，进行了为期4天的体验当地家庭生活的活动，还参观了市内设施，游览了北京市的风光。

随員	2009
----	------

江原 宏 (议会议长)	石井 和子 (町職員)
佐藤 芳雄 (町職員)	佐俣 福艶 (翻譯)

訪華团成员

姓名	性別	所属	接纳家庭
柳澤 宏明	男	一中3-1	严 云祥 家
佐俣 善康	男	一中1-3	
江原 花恋	女	一中3-1	张 繼鋒 家
栗原 里奈	女	一中3-1	
富田 萌	女	一中3-2	刘 海濤 家
塚越 千夏	女	一中3-3	
森平 千穂	女	一中3-1	黄 浦江 家
田村 佳麗	女	新島1-B	
太刀川 茉佑	女	一中2-1	王 孟刚 家
伊藤 未夢	女	一中2-2	
山本 那奈	女	一中2-2	
桐生 小矢加	女	二中2-A	陆 雅峰 家
田村 佳奈美	女	二中2-B	
福藤 愛美	女	二中2-B	高 洋 家
藤井 柚衣	女	二中2-B	

甘楽町訪問ハルビン市青年研修団

■第1次ハルビン市中学生研修団（1996年7月15日～22日）

陳若臻を団長とする大人10名、学生10名、計20名の研修団が来町。初めての青年研修団。滞在中、学校訪問、施設見学をし、帰路、東京見学を行った。

随行者	1996
-----	------

陳 若 臻 (第九中学校校長)	宋 丕 鑫 (第七十三中学校校長)
曹 文 (第一中学校副校長)	周 国 祥 (幼児師範学校副校長)
白 英 龍 (第三中学校副校長)	叶 彩 娟 (師範付属小学校副校長)
沈 立 (第三中学校副校長)	王 涛 芝 (道里区教育委員会副主任)
姚 布 粟 (第六中学校副校長)	杜 長 春 (第七十三中学校教師)

研修団員

氏 名	性別	年齢	所 属
湯 伝 釜	男	12	経緯小学校 6年生
宋 春 雨	女	11	復華小学校 6年生
黄 磊	男	14	第百十三中学校 1年生
于 丹	女	18	第十三中学校 3年生
馬 井 琳	女	14	蕭紅中学校 3年生
劉 博 林	男	14	第六十九中学校 1年生
宋 華 峰	男	14	第六十九中学校 1年生
路 瑩	女	11	繼紅小学校 4年生
高 兵	女	17	第十六中学校 3年生
佟 彤	女	15	第百十三中学校 2年生

哈尔滨市青年代表团访问甘乐町

■第1次哈尔滨市中学生代表团（1996年7月15日～22日）

以陈若臻为团长的哈尔滨市青年代表团一行20人（大人10名、学生10名）首次来我町访问。访问期间,参观了学校及町内设施。在游览东京后踏上了回国的旅程。

随 员	1996
-----	------

陈 若 臻 (第九中学校校长)	宋 丕 鑫 (第七十三中学校校长)
曹 文 (第一中学校副校长)	周 国 祥 (幼儿师范学校副校长)
白 英 龙 (第三中学校副校长)	叶 彩 娟 (师范付属小学校副校长)
沈 立 (第三中学校副校长)	王 涛 芝 (道里区教育委员会副主任)
姚 布 粟 (第六中学校副校长)	杜 长 春 (第七十三中学校教师)

代表团成员

姓 名	性別	年齢	所 属
汤 传 釜	男	12	经纬小学校 6年级
宋 春 雨	女	11	复华小学校 6年级
黄 磊	男	14	第百十三中学校 1年级
于 丹	女	18	第十三中学校 3年级
马 井 琳	女	14	萧红中学校 3年级
刘 博 林	男	14	第六十九中学校 1年级
宋 华 峰	男	14	第六十九中学校 1年级
路 瑩	女	11	继红小学校 4年级
高 兵	女	17	第十六中学校 3年级
佟 彤	女	15	第百十三中学校 2年级

■第2次ハルビン市中学生研修団（少年宮芸術団）
（1999年8月2日～9日）

邢淑雲を代表とする「少年宮芸術団」が来町。甘楽町少年研修団、
チェルタルド市青年研修団による交流を行った。施設見学のほか、
長野県、東京都内を見学した。

随行者	1999
-----	------

邢 淑 雲（教育委員会副主任） 王 瑞 成（教育委員会処長）
果 質 玲（少年宮教師） 魏 鋒（動力区教師進修学校）
靳 秀 芝（少年宮教師） 王 涛（教育研究院教師）

研修団員

氏 名	性別	年齢	所 属
夏 鑫	男	10	公園小学校 4年生
蘭 菲	女	13	復華小学校 6年生
韓 雪	女	13	第四十中学校 1年生
楊 洋	女	13	南馬路小学校 5年生
金 多	女	13	解放小学校 6年生
郝 雨 薇	女	11	育紅小学校 4年生
李 萌	女	13	育紅小学校 6年生
張 越	男	12	繼紅小学校 4年生
周 鉄	男	15	第八中学校初中 3年生
劉 佳 欣	女	15	第三十五中学校 3年生
馬 雪 婷	女	12	第一二四中 1年生
鄭 越	女	11	第六十中学校 1年生
黄 曉 宇	女	14	師大附中初中 1年生
翟 文 姬	女	13	第六十九中学校 1年生
楊 冰	女	12	鉄領小学校 5年生
曲 丹	女	17	師大附中初中 3年生

■第2次哈尔滨市中学生代表团（少年宮艺术团）
（1999年8月2日～9日）

邢淑云副主任率“少年宮艺术团”一行来我町访问。与甘乐町中
学生团、意大利的切尔塔都市青年代表团进行了交流。参观了町内设施、
長野县、東京都等地后回国。

随 员	1999
-----	------

邢 淑 云（教委会副主任） 王 瑞 成（教育委员会处长）
果 质 玲（少年宮教師） 魏 鋒（动力区教师进修学校）
靳 秀 芝（少年宮教師） 王 涛（教育研究院教师）

代表团成员

姓 名	性別	年齢	所 属
夏 鑫	男	10	公園小学校 4 年級
兰 菲	女	13	复华小学校 6 年級
韩 雪	女	13	第四十中学校 1 年級
杨 洋	女	13	南马路小学校 5 年級
金 多	女	13	解放小学校 6 年級
郝 雨 薇	女	11	育红小学校 4 年級
李 萌	女	13	育红小学校 6 年級
张 越	男	12	继红小学校 4 年級
周 鉄	男	15	第八中学校初中 3 年級
刘 佳 欣	女	15	第三十五中学校 3 年級
马 雪 婷	女	12	第一二四中 1 年級
郑 越	女	11	第六十中学校 1 年級
黄 晓 宇	女	14	师大附中初中 1 年級
翟 文 姬	女	13	第六十九中学校 1 年級
杨 冰	女	12	铁领小学校 5 年級
曲 丹	女	17	师大附中初中 3 年級

■第3次ハルビン市中学生研修団(2001年8月6日～13日)

楊平林を団長とする20名の研修団が来町。初めてのホームステイを実施し、交流を深めた。滞在中、学校訪問、施設見学のほか、東京、日光などの見学をした。

随員	2001
----	------

楊平林(蕭紅中学校副校長) 謝春蘭(動力区教育委員会副主任)
 李 韜(第五中学校副校長) 許劍波(教育委員会辦公室副主任)
 劉淑珍(蕭紅中学校教師) 王 濤(教研院日本語教研員 通訳)

研修団員

氏名	性別	年齢	所属	受け入れ家庭
楊璐萌	女	14	蕭紅中学校 2年生	大字天引
張越男	女	14	蕭紅中学校 2年生	塚越正宅
孫自良	男	13	蕭紅中学校 2年生	大字小川
楊志武	男	14	蕭紅中学校 2年生	井野口博人宅
李丹	女	12	蕭紅中学校 2年生	大字白倉
王知文	女	13	蕭紅中学校 2年生	三木純一宅
賈鵬	男	14	蕭紅中学校 2年生	大字福島
岳崇毅	男	14	蕭紅中学校 2年生	吉井保雄宅
王亜男	女	14	蕭紅中学校 1年生	大字福島
管碧寒	女	14	蕭紅中学校 2年生	加藤秀明宅
姜禹	男	13	蕭紅中学校 1年生	大字白倉
傅煜	男	14	蕭紅中学校 2年生	下山昇一宅
高若然	女	14	蕭紅中学校 2年生	大字秋畑
宋婷婷	女	14	蕭紅中学校 2年生	中野肇宅

■第3次哈尔滨市中学生代表团(2001年8月6日～13日)

以楊平林为团长的代表团一行20人来我町访问，此次首次进行了体验甘乐町当地家庭生活的活动，进一步加深了交流。访问期间，参观了学校及町内设施、游览了东京、日光等地。

随員	2001
----	------

楊平林(蕭紅中学校副校長) 謝春蘭(動力区教委會副主任)
 李 韜(第五中学校副校長) 許劍波(教育委員會辦公室副主任)
 劉淑珍(蕭紅中学校教師) 王 濤(教研院日語教研員 翻譯)

代表团成员

姓名	性別	年齢	所属	接纳家庭
楊璐萌	女	14	蕭紅中学校 2年級	大字天引
張越男	女	14	蕭紅中学校 2年級	塚越正家
孫自良	男	13	蕭紅中学校 2年級	大字小川
楊志武	男	14	蕭紅中学校 2年級	井野口博人家
李丹	女	12	蕭紅中学校 2年級	大字白倉
王知文	女	13	蕭紅中学校 2年級	三木純一家
賈鵬	男	14	蕭紅中学校 2年級	大字福島
岳崇毅	男	14	蕭紅中学校 2年級	吉井保雄家
王亜男	女	14	蕭紅中学校 1年級	大字福島
管碧寒	女	14	蕭紅中学校 2年級	加藤秀明家
姜禹	男	13	蕭紅中学校 1年級	大字白倉
傅煜	男	14	蕭紅中学校 2年級	下山昇一家
高若然	女	14	蕭紅中学校 2年級	大字秋田
宋婷婷	女	14	蕭紅中学校 2年級	中野肇家

■第4次ハルビン市中学生研修団(2004年2月6日～13日)

于廣森を団長とする20名の研修団が来町し、ホームステイによる交流を深めた。滞在中、学校訪問、施設見学のほか、東京見学をした。

随行者	2004
-----	------

于 廣 森 (第69中学校校長) 楊 秀 茹 (第76中学校校長)
 王 淑 華 (第69中学校教師) 付 萍 (第76中学校副校長)
 範 捷 (第五中学校副校長) 彭 赤 軍 (第18中学校教師 通訳)

研修団員

氏 名	性別	年齢	所 属	受け入れ家庭
佟 明華	女	12	69中学校 1年生	大字金井
孫 瑋	女	12	69中学校 1年生	江原 敏男 宅
李史密特	男	10	69中学校 1年生	大字善慶寺
時 伯涵	男	12	69中学校 1年生	富岡 徳也 宅
李 佳遇	女	12	69中学校 1年生	大字白倉
趙 晴	女	12	69中学校 1年生	三木 純一 宅
趙 嘉恒	男	12	69中学校 1年生	大字福島
王 達	男	12	69中学校 1年生	保坂 正一 宅
王 卿	女	12	69中学校 1年生	大字白倉
楊 智換	女	12	69中学校 1年生	小林 光子 宅
万 延鑫	男	12	69中学校 1年生	大字善慶寺
王 子豪	男	12	69中学校 1年生	木暮 英俊 宅
徐 曉晨	女	14	69中学校 3年生	大字天引
宋 蘊	女	12	69中学校 1年生	小河原 孝 宅

■第4次哈尔滨市中学生代表团(2004年2月6日～13日)

以于广森先生为团长的代表团一行20人来我町访问，通过6天的体验当地家庭生活的活动，加深了彼此之间的交流。访问期间，参观了学校及町内设施，游览了东京。

随 员	2004
-----	------

于 广 森 (第69中学校校长) 杨 秀 茹 (第76中学校校长)
 王 淑 华 (第69中学校教师) 付 萍 (第76中学校副校长)
 范 捷 (第五中学校副校长) 彭 赤 军 (第18中学校教师 翻译)

代表团成员

姓名	性別	年齢	所 属	接纳家庭
佟 明华	女	12	69中学校 1年级	大字金井
孙 玮	女	12	69中学校 1年级	江原 敏男 家
李史密特	男	10	69中学校 1年级	大字善庆寺
时 伯涵	男	12	69中学校 1年级	富岡 徳也 家宅
李 佳遇	女	12	69中学校 1年级	大字白倉
赵 晴	女	12	69中学校 1年级	三木 純一 家
赵 嘉恒	男	12	69中学校 1年级	大字福島
王 达	男	12	69中学校 1年级	保坂 正一 家
王 卿	女	12	69中学校 1年级	大字白倉
杨 智換	女	12	69中学校 1年级	小林 光子 家
万 延鑫	男	12	69中学校 1年级	大字善庆寺
王 子豪	男	12	69中学校 1年级	木暮 英俊 家
徐 晓晨	女	14	69中学校 3年级	大字天引
宋 蘊	女	12	69中学校 1年级	小河原 孝 家

■第5次ハルビン市中学生研修団(2005年8月1日～8日)

于金龍を団長とする19名の研修団が来町し、6日間ホームステイによる交流を深めた。滞在中、学校訪問、施設見学のほか、東京見学をした。

随行者	2005
-----	------

于 金龍 (教育局招生办主任) 孫 淑云 (第76中教導所主任)
 劉 天慧 (教育局外事処秘書) 呂 雅珍 (第76中学校教師)
 王 曉光 (第28中学校教師)

研修団員

氏名	性別	年齢	所属	受け入れ家庭
黄 頤	女	13	76中学校 1年生	大字福島
張 兆嘉	女	12	76中学校 1年生	山田 利和 宅
尼 芳銘	女	12	76中学校 1年生	大字福島
馬 可	女	12	76中学校 1年生	山口 優 宅
李 溪源	女	12	76中学校 1年生	大字小幡
張 婉姝	女	12	76中学校 1年生	高木 学 宅
董 勝男	女	12	76中学校 1年生	大字秋畑
王 嘉宝	女	11	76中学校 1年生	飯塚 茂 宅
楊 凱然	男	13	76中学校 1年生	大字金井
許 光祖	男	13	76中学校 1年生	江原 敏男 宅
張 礼朝	男	11	76中学校 1年生	大字国峰
張 昊然	男	12	76中学校 1年生	金井 亨一 宅
尹 立剛	男	12	76中学校 1年生	大字天引
劉 派	男	13	76中学校 1年生	小河原 孝 宅

■第5次哈尔滨市中学生代表团(2005年8月1日～8日)

以于金龙先生为团长的代表团一行19人来我町访问，通过6天的体验当地家庭生活的活动，加深了彼此之间的交流。访问期间，参观了学校及町内设施，游览了东京。

随 员	2005
-----	------

于 金龙 (教育局招生办主任) 孫 淑云 (第76中教導所主任)
 刘 天慧 (教育局外事処秘書) 呂 雅珍 (第76中学校教師)
 王 曉光 (第28中学校教師)

代表团成员

姓名	性別	年齢	所属	接纳家庭
黄 頤	女	13	76中学校 1年级	大字福島
张 兆嘉	女	12	76中学校 1年级	山田 利和 家
尼 芳銘	女	12	76中学校 1年级	大字福島
马 可	女	12	76中学校 1年级	山口 优 家
李 溪源	女	12	76中学校 1年级	大字小幡
张 婉姝	女	12	76中学校 1年级	高木 学 家
董 胜男	女	12	76中学校 1年级	大字秋畑
王 嘉宝	女	11	76中学校 1年级	饭塚 茂 家
杨 凱然	男	13	76中学校 1年级	大字金井
许 光祖	男	13	76中学校 1年级	江原 敏男 家
张 礼朝	男	11	76中学校 1年级	大字国峰
张 昊然	男	12	76中学校 1年级	金井 亨一 家
尹 立剛	男	12	76中学校 1年级	大字天引
刘 派	男	13	76中学校 1年级	小河原 孝 家

■第6次ハルビン市中学生研修団(2007年8月3日～10日)

孫鳳喜を団長とする20名の研修団が来町し、6日間ホームステイによる交流を深めた。滞在中、学校訪問、施設見学のほか、東京見学をした。

随員	2007
----	------

孫 鳳 喜 (教育局機関党委副書記) 周 雨 青 (第76中学校副校長)
白 双 橋 (教育局紀檢監察處處長) 王 紹 龍 (第76中学校団委書記)

研修団員

氏 名	性別	年齢	所 属	受け入れ家庭
王 鑫鵬	男	12	76中学校 6年生	大字福島
韓 禹成	男	12	76中学校 6年生	新井 正人 宅
楊 治千	男	11	76中学校 6年生	大字金井
石 宗北	男	11	76中学校 6年生	東 宏和 宅
于 曜銅	男	11	76中学校 6年生	大字天引
趙 鵬程	男	12	76中学校 6年生	小河原 孝 宅
湯 傳良	男	11	76中学校 6年生	大字秋畑
李 心舒	女	12	76中学校 6年生	横尾 友昭 宅
李 增蕊	女	12	76中学校 6年生	大字福島
李 嘉韻	女	13	76中学校 6年生	三木 保広 宅
韓洋百合	女	12	76中学校 6年生	大字小幡
張 新悦	女	12	76中学校 6年生	斎藤 文康 宅
姜 雨辰	女	12	76中学校 6年生	大字善慶寺
王 柏雲	女	11	76中学校 6年生	木暮 英俊 宅
劉 瑋	女	12	76中学校 6年生	
孫 境沢	女	12	風華中学校 6年生	

■第6次哈尔滨市中学生代表团(2007年8月3日～10日)

以孙凤喜先生为团长的代表团一行20人来我町访问，通过6天的体验当地家庭生活的活动，加深了彼此之间的交流。访问期间，参观了学校及町内设施，游览了东京。

随 员	2007
-----	------

孙 凤 喜 (教育局机关党委副書記) 周 雨 青 (第76中学校副校長)
白 双 桥 (教育局紀檢監察处处长) 王 紹 龙 (第76中学校団委书记)

代表团成员

姓 名	性別	年齢	所 属	接纳家庭
王 鑫鵬	男	12	76中学校 6年級	大字福島
韩 禹成	男	12	76中学校 6年級	新井 正人 家
杨 治千	男	11	76中学校 6年級	大字金井
石 宗北	男	11	76中学校 6年級	东 宏和 家
于 曜铜	男	11	76中学校 6年級	大字天引
赵 鵬程	男	12	76中学校 6年級	小河原 孝 家
湯 传良	男	11	76中学校 6年級	大字秋田
李 心舒	女	12	76中学校 6年級	横尾 友昭 家
李 增蕊	女	12	76中学校 6年級	大字福島
李 嘉韵	女	13	76中学校 6年級	三木 保広 家
韩洋百合	女	12	76中学校 6年級	大字小幡
张 新悦	女	12	76中学校 6年級	斎藤 文康 家
姜 雨辰	女	12	76中学校 6年級	大字善慶寺
王 柏云	女	11	76中学校 6年級	木暮 英俊 家
刘 玮	女	12	76中学校 6年級	
孙 境沢	女	12	风华中学校 6年級	

■第7次ハルビン市中学生研修団(2009年8月3日～10日)

魏永利を団長とする20名の研修団が来町し、5日間ホームステイによる交流を深めた。滞在中、施設見学のほか、東京見学などをした。

随行者	2009
-----	------

魏永利(教育局発展企画処処長) 呉明(第76中学校副校長)
李秋香(朝鮮第一中学校日本語教師) 劉徳英(第76中学校教師)

研修団員

氏名	性別	年齢	所属	受け入れ家庭
馬雨茁	男	12	76中学校 1年生	大字造石
王子都	男	12	76中学校 1年生	長岡政春 宅
于洪懿	男	12	76中学校 1年生	大字金井
閻明澤	男	12	76中学校 1年生	東宏和 宅
王越琳	男	11	76中学校 1年生	大字金井
梁雨芄	男	11	76中学校 1年生	江原榮和 宅
嚴子迪	男	12	76中学校 1年生	大字天引
王鶴翔	男	12	76中学校 1年生	塚越正 宅
蔣可涵	女	12	76中学校 1年生	大字天引
王吉美	女	12	76中学校 1年生	太刀川雄一 宅
周維瑋	女	11	76中学校 1年生	大字金井
高嘉瑩	女	12	76中学校 1年生	山本雄三 宅
陸秋陽	女	11	76中学校 1年生	大字小幡
邱東元	女	12	76中学校 1年生	桐生佳信 宅
黃仙妮	女	12	76中学校 1年生	大字天引
郭思文	女	10	76中学校 1年生	森平唯千 宅

■第7次哈爾濱市中学生代表團(2009年8月3日～10日)

以魏永利先生为团长的代表团一行20人来我町访问。通过5天的体验当地家庭生活的活动，加深了彼此之间的交流。访问期间，参观了町内设施，游览了东京。

随員	2009
----	------

魏永利(教育局发展计划处处长) 呉明(第76中学校副校长)
李秋香(朝鮮第一中学校日語教師) 劉徳英(第76中学校教師)

代表团成员

姓名	性別	年齢	所属	接纳家庭
馬雨茁	男	12	76中学校 1年級	大字造石
王子都	男	12	76中学校 1年級	長岡政春 家
于洪懿	男	12	76中学校 1年級	大字金井
閻明澤	男	12	76中学校 1年級	東宏和 家
王越琳	男	11	76中学校 1年級	大字金井
梁雨芄	男	11	76中学校 1年級	江原榮和 家
嚴子迪	男	12	76中学校 1年級	大字天引
王鶴翔	男	12	76中学校 1年級	塚越正 家
蔣可涵	女	12	76中学校 1年級	大字天引
王吉美	女	12	76中学校 1年級	太刀川雄一 家
周維瑋	女	11	76中学校 1年級	大字金井
高嘉瑩	女	12	76中学校 1年級	山本雄三 家
陸秋陽	女	11	76中学校 1年級	大字小幡
邱東元	女	12	76中学校 1年級	桐生佳信 家
黃仙妮	女	12	76中学校 1年級	大字天引
郭思文	女	10	76中学校 1年級	森平唯千 家

その他の友好交流

■ハルビン市医学研修生(1990年11月8日～1992年8月8日)

ハルビン市医科大学講師劉蓬海氏が昭和病院へ医学研修生として来日。滞在中、整形外科臨床研修のほか鍼灸など多くの日本の先進医学を研修し帰国。

■ハルビン市工業研修生(1992年11月26日～1993年11月24日)

国際友好交流の一環として、工業研修生が来町し、4企業において1年間の研修が行われた。研修生は、多くの研修の成果と日本の文化体験、人々とのふれあいを思い出にして帰国した。

研修団員					1992
氏名	性別	年齢	受入れ企業		
楊 建 光	男	19	飯塚電気工業株式会社		
楊 建 業	男	20			
彭 永 潮	男	21			
劉 鋼	男	21			
呉 艶 清	男	20			
林 勇	男	22	小河原建設株式会社		
潘 叡	男	21			
王 林	男	20			
王 玲	女	19	星合成株式会社		
姜 琳	女	19			
趙 海 珠	女	20			
劉 英 馥	女	19			
賈 宇 紅	女	24	甘楽町役場保健課		

其他的友好交流

■哈尔滨市医学进修生(1990年11月8日～1992年8月8日)

哈尔滨市医科大学讲师刘蓬海先生作为医学进修生来到了日本，在昭和医院进修期间，不仅在骨科进修了临床医学，而且还研修了针灸等日本先进的医学后回国。

■哈尔滨市工业研修生(1992年11月26日～1993年11月24日)

作为“国际友好交流”的重要一环，工业研修生来到了我町。在4个企业进行了为期一年的研修。研修生带着丰硕的研修成果和对日本文化的体验、以及带着许多美好的回忆回到中国的各自的工作岗位。

研修团员					1992
姓名	性別	年齢	接纳企业		
杨 建 光	男	19	饭冢电气工业株式会社		
杨 建 业	男	20			
彭 永 潮	男	21			
刘 钢	男	21			
吴 艳 清	男	20			
林 勇	男	22	小河原建設株式会社		
潘 睿	男	21			
王 林	男	20			
王 玲	女	19	星合成株式会社		
姜 琳	女	19			
赵 海 珠	女	20			
刘 英 馥	女	19			
贾 宇 红	女	24	甘乐町役場保健科		

■哈尔滨市王興仁氏来町

(1993年10月20日～1993年11月24日)

滞在中、哈尔滨市研修生の派遣先及び日光などの見学をし、工業研修生と一緒に帰国。

■哈尔滨市行政研修生

(1997年10月27日～1998年10月23日)

哈尔滨市教育委員会から孫鳳喜氏が行政研修生として来日。1年間町企画課に所属し、哈尔滨市との交流をより深いものとした。

■哈尔滨市王兴仁先生光临我町

(1993年10月20日～1993年11月24日)

逗留其间，王先生参观了哈尔滨市工业研修生的实习工厂、日光等地之后，跟工业研修生一起回国。

■哈尔滨市行政研修生

(1997年10月27日～1998年10月23日)

哈尔滨市教育委员会派孙凤喜先生作为行政研修生来到了日本。在町政府所属计划科进行了为期一年的研修，进一步加深了与哈尔滨市的交流。

翼広げて

甘楽町・中国ハルビン市教育局友好交流20周年記念誌

発行日 2013年3月

発行 群馬県甘楽町・財団法人甘楽町国際交流振興協会
〒370-2292 群馬県甘楽郡甘楽町大字小幡161-1
TEL0274-74-3131(代)

編集 甘楽町企画課

印刷 朝日印刷工業株式会社

